

楽しい学校生活

- ・いつも先生に何気なく声かけされたこと、ほめてもらえたことで、とても喜んで自信につながっているようです。
- ・先生の存在がとても大きいことがわかります。これからも前向きでいられる声かけをたくさんお願いします。担任の先生、友達が好きで、毎日楽しく通わせて頂いております。
- ・学習よりも思いやりの心や自然を愛する心、人としてあるべき姿をみてやってほしいです。生きる力を身につけて欲しいです。
- ・発達障害に関する知識を全職員で学んで、より良い支援を今後も続けていって欲しい。
- ・大変だとは思いますが、子供一人ひとりの気持ちを共感してあげて欲しいです。

どの子ども、夢と希望を持って、毎日楽しく学校に通ってほしいと願っています。そのためには、自尊感情を育てていくことが大切です。また、学校は、学習だけでなく、心技体全ての面で子ども達を育み人格を形成していく場です。これからも、子ども達が前向きに生活していけるよう、一人一人の子ども理解に努め、声かけや励ましにいつそう努めていきたいと思っています。

ただ、学校は、子ども達にとって、集団生活や人間関係を学ぶ場でもあり、楽しいことばかりではありません。そして、それらの課題に対応しながら大きく成長していきます。しっかりと見守りながら、支援してまいります。

が、子ども達は多人数であり、万能ではありません。ご家庭で、心配なことや「あれ？」と思うことがあれば遠慮なくお知らせ下さい。学校・保護者・地域で連携し、対話していくことが子どもたちの成長にとって重要です。また、家庭は、子どもにとって一番心が落ち着く場所であってほしいと思います。ありのままの子どもを受け止め、寄り添ってあげて下さい。そして、時には、目線を合わせて、しっかりと向き合ってください。

学習指導・規律

- ・授業中など、態度が悪い時を多く感じます。
- ・宿題を増やさず学校できちんと勉強させてほしい。
- ・宿題が少ないような気がします
- ・宿題が多すぎると思います。
- ・担任によって宿題の内容に違いがある。ある程度統一して欲しい。
- ・家庭学習のくせが全くありません。学校で宿題をしてきている様ですが・・・。中学へ 行ったりと先の事を考えると心配です。
- ・遊ぶ時間が少なくて、かわいそうです。
- ・学習は、レベルに合わせて、追加のプリント学習、日記や作文の宿題、文章力をつける ような課題があれば希望します。
- ・桜塾や補習をして頂いてとてもありがたく思います。勉強をしないのは、親の責任だと反省しています。算数が楽しくなる方法があったら教えて頂きたいです。
- ・夏休み等に、少し理解できないまま進んでしまった所などを教えてもらえる日を一週間程度作って頂けると嬉しいです。できるだけみんな参加しましょうって感じで・・・。
- ・月曜校時など変則的な時間割が多いと思う。長期休暇中でも、全学年で桜塾の様な事に取り組んで欲しい。
- ・4年生なので、子供に読書の楽しさ、大切さを教えてほしいと思います。読書の習慣を身につけさせたいと思います。
- ・授業や生活面で丁寧な指導をして頂き、安心して子どもを学校へ送り出しています。いつもありがとうございます。

宿題に関しましては、学校通信でもお知らせしましたように、家庭学習の目標時間（低学年 30 分、中学年 60 分、高学年 90 分）を踏まえて、宿題を出すように努力しています。しかし、上記の記述からも分かるように、子

ども一人一人の学力やモチベーション等により、多い・少ない等々ご意見もまちまちです。そして、宿題＝家庭学習ではありません。各学年の目標時間に照らし合わせて、家庭学習をして下さい。そのために、昨年度よりさくらノート（自主学習）を実施しております。また、家庭読書も推奨しています。その他各ご家庭で、子どもさんに応じて支援してあげて下さい。なお、今年度より、宿題の点検チェックを全学年でお願いしています。高学年では、内容までは難しいとは思いますが、チェックは毎日お願いします。また、子どもたち一人一人のための学習ですので、懇談会に限らずいつでも担任に相談して下さい。

夏休みの補習の件ですが、何より、登下校の安全面を考えなければなりません。それを考慮して、夏休みの補習を、水泳教室の開催時に合わせて実施しています。来年度も行いますが、事前の個人懇談会等でご相談させていただきます。

また、放課後学習は、以前より、（下校時の安全面から、高学年の下校時間までの間）低学年で行っていましたが、今年度後期には全学年で工夫して実施しました。来年度は、さらによりよい方法の実施を検討しています。

読書教育につきましては、豊かな心や学力を育む上でとても大切なものにとらえております。今年度は、朝読書の時間を週一度設定しました。また、伊丹市立図書館ことば蔵から、各学年に応じた本を学期毎に沢山借りて、学級文庫の充実を図りました。しかし、読書に親しむことが習慣になるためには、家庭での継続的な読書環境が必要です。10分でもいいですので、家庭での読書習慣を是非つけてあげて下さい。

各科の授業については、今後も教職員一同、「わかりやすい授業」「子ども達が主体的に取り組む授業」を目指して、日々研鑽してまいります。気になることがありましたら、遠慮なく担任まで、ご連絡下さい。

月曜校時については、祝日が月曜日に集中する関係で、月曜日の年間実施回数が極端に少なくなっています。その補充の為ですので、ご理解下さい。月初めの学年日よりご確認ください。

生活指導・あいさつ・地域での生活

- ・旗当番の時、挨拶をしてくれない子供がほとんど。挨拶の習慣をつけさせるべき。
- ・先生によって、校則の注意の仕方がちがうので、統一した方が良いと思う。
- ・キャラクター物等の制限は、するならする、しないならしないで徹底した方がいい。・子ども同士での物事の分別ができていない様に思います。これは、学校だけの問題ではないと思いますが、教師が善悪の指導をできていないのも一理あるのではないのでしょうか？先生を敬う姿勢が育っていないのは、親の躰もありますが、子どもから尊敬される教師であってほしいです。
- ・帰宅してからの学区内での自転車のマナーが悪い。とても危ない。公園での男の子の遊び方も危険なので指導してほしいです。
- ・いじめが起きた時、学校側の対応が気になります。

あいさつは、ここ数年、年間の重要目標に挙げ、児童会でもあいさつ運動に取り組んできました。今年度は、クラス毎に子ども達で話し合って目標を定め、学期毎にふり返りをしました。その結果、学校内ではずいぶんあいさつができるようになってきました。しかし、一人一人に、コミュニケーションの第一歩としての挨拶が習慣化しているとはまだいえません。家庭内では、さわやかなあいさつを習慣化すると共に、外でのあいさつの大切さを常に教えて下さい。学校でも、引き続き取り組んでいきます。

また、職員一同「さくらっ子のきまり」「学習に集中する子」を共通理解して、指導に当たっています。ご家庭にもお手紙で配布していますので、もし、子どもさんの言動から「あれ？」と思われることがあれば、ご連絡下さい。

判断力、善悪の分別については、人として成長していく上で大切なことです。今後も、いっそう学校生活全体（授業、生活両面）で指導していきますが、家庭とタイアップしてこそ効果ができるものです。よろしくお願いします。

一昨年度から、いじめや悩んでいることを把握するための生活実態調査を学期毎に行い、子どもたちへの支援をより丁寧に進めています。家庭で気づかれたことがありましたら、是非お知らせ下さい。学校からも、お知らせいたします。

地域での生活は、学校・保護者・地域が一丸となって子どもたちを指導し、育てていかなければなりません。地域で、子どもたちの誤った行動・言動を見かけた場合、その場で、遠慮なく叱ってやって下さい。学校では今後も、生活の仕方については、子どもたちが意識しやすいように多様な働きかけを進めていきます。

登下校・安全・学校設備、環境

- ・不審者情報が出た時などプリント配布だけでなく子どもたちへの指導をお願いしたいです。
- ・登下校の際、門を通過した連絡がメールでくるようなシステムを導入してほしいです。
- ・通学路が危険だと感じます。夕方は、交通量も多く、また一人で路地裏を通ることもあるので少し不安だと感じます。
- ・通学路は、狭くて危険だと思う所もあります。難しいとは思いますが、もう少しガードレールのない所の対処を、親や地域で考えられたらもっといいのにと感じます。

来年度から、門を通過した連絡がメールで届くシステム「ツイタもん」が、導入されます。ご活用下さい。学校は、多くの子どもたちが活動する所です。何より、安全や衛生につきましては、適切な対応をとっていきたいと思っています。また、校庭は、放課後開放しておりますので遊び場として活用して下さい。

(4月～10月) 16:45 まで

(11月～3月) 16:30 まで

(夏休み) 14:00～16:50

(冬休み) 12:00～15:00

(春休み) 12:00～16:00

不審者情報については、終わりの会などに各学年に応じて、話や指導を行っています。より徹底していききたいと思っています。

通学路については、愛護部と相談の上、市に要望します。

学校公開・保護者・地域との連携

- ・参観日は、高学年、低学年をわけないで、一緒の日にしてほしいです。
- ・毎年土曜日が運動会ですが、日曜日しか休みじゃありませんので、日曜日して下さい。
- ・高学年になると、学級だよりは、ないのでしょか。クラスの様子などを教えてもらえるとうれしいです。
- ・もう少し地区の状況把握をして頂きたい。地区の事で愛護でも判断がつかない場合等の 相談先が明確でなくて困る。

今年度の3学期のオープンスクールは、桜っ子展を含めて休日に行いました。多くの方に来校して頂き、ありがとうございました。今後も懇談・行事等、お忙しいとは思いますが、子どもたちの励みにもなりますので、是非ご参加下さい。

また、昨今、働いておられる保護者が多く、参観・懇談会へのご意見を頂きました。が、日時が重なることで、「しっかりと参観・懇談会に参加できない」というご意見も過去多数受けております。ご理解下さい。尚、年間6回の参観授業の内、オープンスクールが2回です。

学校生活の情報につきましては、工夫しながら、できるだけお知らせしたいと思っておりますが、気になることがありましたら、いつでもご来校またはご相談ください。

体育大会、地区の件等々は、学校独自の課題ではなく、答えることのできる立場ではないのですが、検討の上、関係諸機関に連絡をとっていきます。

PTA活動について

PTA活動についても、たくさんのご意見・要望がありました。PTA執行部に伝えて、検討して頂きました。

- ・PTA活動(役員・地区役)など、簡易化してほしい。介護・仕事・家事など、女性がしている事が多すぎる上、役員は辛い。
- ・学校とPTA、地域の関係性がよくわかりません。PTA役員になると、全ての行事にでなければならず負担が大きいです。
- ・地域の行事が多く、PTA活動が大変である。
- ・アンケートで、役員の仕事の負担軽減について書いておられるのを毎回目にして、その都度学校側は検討しますと回答されていますが、何も変わっていないように感じる。特に愛護の負担を本当に何とかして下さい。子どものために動くのは当然ですが、一部の人がこれだけしんどいのは疑問です。
- ・PTA活動が負担です。特に、夏まつりを1日にして欲しい。
- ・愛護役員もPTA役員としてカウントするべきだと思う。全員には当たらないし、やる事も多いので、考慮するべきだと思う。
- ・時代に沿ったPTA活動を考えるべきです。少子化、共働きの中、参観や学級懇談会に参加してほしいところができていない。いらぬ活動は、省くべきだと思う。
- ・もう少し地区の状況把握をしてほしい。い。地区の事で愛護でも判断がつかない場合等の相談先が明確でなくて困る。
- ・運動会PTA競技について改善してほしいこと。役員から参加者への指示がないこと。当日までに、集合場所・時間を知らせること。愛護委員への指示をきっちり伝えて下さい。また、当日、参加者の点呼が終わったら、離れていいのか等の指示を責任を持って行って下さい。

<夏祭りについて>

○ 収穫祭・さくらだ祭り(夏祭り)・もちつき大会などの行事は、桜台地区コミュニティー協議会と桜台小学校PTAとの共催事業です。PTA執行部では、子どもたち地域の皆様ともに楽しみにしている行事の一つと考えています。

中でも、ご指摘のさくらだ祭りは2日間の開催であり、桜台地区コミュニティー、PTA、少年スポーツ団体(サッカーや少年野球など)、ボーイスカウト、教員が出店をして祭りを盛り上げています。多くの人が時間をやりくりして運営していますので、ご負担も軽いものではないと思います。来年度は、桜台小学校PTAとして、終了時刻を早めるなどの提案をまいります。

<地区での問題等についての相談体制について>

○ 地区に関することは、愛護部の皆さんに大変助けていただいております。感謝申し上げます。判断の付きにくいことなどありましたら、PTA副会長が窓口となっておりますので、ご相談ください。

<愛護部の活動について>

○ 参観日・行事などの折に、愛護部にお世話願っている「門たち」につきましては、カラーコーンの設置、名札を持参されていない方への対応、後片付けなどご負担をおかけしております。PTA執行部では、次年度からこれらの準備、片づけもガードマンに依頼する方向で検討しております。

また、運動会におけるPTA競技は、例年保体委員において、企画・運営をしていただいております。参加していただく方々には、愛護部の役員さんから依頼を差し上げております。

ご指摘の、集合場所、集合時刻などの連絡は、当日PTAメールにてお知らせしておりますが、来年度は依頼させていただくときに、集合場所・集合時刻などを明確に記入したお手紙をお渡しいたします。

